

医薬品領域に特化したLLMの構築

大阪大学大学院 薬学研究科 浅野 弘斗

目的 医薬品情報の提供は薬剤師の重要な業務の一つである。しかし、情報量の膨大さや患者個々の状況への対応など、多くの課題がある。本研究では、薬学領域に特化した大規模言語モデル（Large Language Model、LLM）を構築することで、これらの課題を解決し、質の高い医薬品情報提供を実現することを目的とする。

内容

- ・ SQUIDでの実行環境を構築する
- ・ LLMでファインチューニング手法の動作を確認し必要リソースの目安を確認する
- ・ 独自のデータセットによるファインチューニングを実施する

結果 Singularityを用いた環境構築を行い、LLMのファインチューニングが可能であることを確認した。次に、医薬品に関する独自のデータセットを用いたファインチューニングを実施した。今後、性能検討などを実施する。

計算機 SQUID GPUノード群

ノード時間
並列化

288 時間
4GPU 並列